

わたしの考えるへいわ

宜野湾市立大謝名小学校 二年

金城 蓮乃

わたしが考えるへいわは、えがおで、なかよく、「ありがとう」と言いあえることです。

なぜなら、せんそうになったら、ともだちとなかよくできないからです。こわくて、かなしくて、えがおでいられないからです。おいしいごはんやのびんものを、たべたりのんびりできないからです。わたしの大好きなバドミントンもできなくなるからです。えがおがきえて「ありがとう。」が言えなくなるからです。

わたしのクラスでは、「二年四くみをどんなクラスにしたいか」と、一人一人がことばに書いて、はっぴょうして、学きゅう目ひょうのまわりに、にがおえといっしょにはりました。わたしは、えがおと書きました。れおさんはげん気、きょうすけさんはあたまがいい、りつさんはゆう気、ほかにもたくさんあります。一人一人がクラスのために考えて書きました。

だから、せかい中の一人一人が、どんなせかいにしたいか、へいわのために考えたらいいと思います。

せんそうになるまえに、ゆずりあいます。ゆずれないときは、あなたのわたしのくのにいけんをませっこしよう、と話しあいます。

ゆずりあって、話しあって、なかよくして、みんなえがおで「ありがとう。」と言いあえたら、へいわでいられると思います。